

2006年11月16日
住友化学株式会社

「オリセツト®ネット」で The Tech Museum Awards を受賞

11月15日（米国現地時間）米国のサンノゼで The Tech Museum Awards の授賞式が行われ、当社は、マラリア予防に効果を発揮している防虫蚊帳「オリセツト®ネット」の開発で、同賞（健康分野）を受賞しました。

The Tech Museum Awards は、人類が直面している数々の問題の解決に貢献し、持続的恩恵を与える技術を顕彰することを目的とし創設されました。「環境」「経済開発」「教育」「健康」「平等」の5分野から構成されており、分野ごとに5受賞者、全体では25受賞者が選ばれ、さらにそのなかからそれぞれの最優秀受賞者が選ばれるものです。今年は98カ国から計951の応募があり、当社は健康分野で最優秀賞を受賞しました。

受賞した「オリセツト®ネット」は、マラリアを媒介する蚊から身を守ることによりマラリアの予防に効果がある防虫蚊帳です。独自技術により殺虫剤を練りこんだ樹脂を糸状にしたものを編んで蚊帳に仕上げていることから、殺虫剤が糸の表面に徐々に染み出し、効果が5年以上持続します。また、ポリエチレン製のため堅牢であるほか、熱帯の地域でも使いやすいよう、蚊帳の穴の形状を工夫して通気性を確保するなど、さまざまな特徴を有しています。

アフリカのサハラ砂漠以南の地域を中心に年間3億人がマラリアにかかり、約100万人が亡くなっているといわれています。特に5歳以下の子供の犠牲が多く、当社はこうした状況を少しでも改善したいと考え、殺虫剤と樹脂に関する技術を融合させた「オリセツト®ネット」を開発しました。

今回、当社の技術を評価いただき本賞を受賞できたことを光栄に思います。当社は、引き続き、マラリア防圧という国際社会にとって喫緊の課題に「オリセツト®ネット」の普及を通じて積極的に取り組んでいきたいと考えています。

The Tech Museum Awards

米国サンノゼにある科学技術をテーマにした博物館 The Tech Museum of Innovation が運営する表彰プログラム。2000年に創設され第1回目の授賞式は2001年に行われた。米国アプライド マテリアルズ社（Applied Materials, Inc.）、国連大学アメリカ協会、国連開発計画、世界銀行などがスポンサー、パートナーを務めている。賞のコンセプトである「環境」「経済開発」「教育」「健康」「平等」の5テーマは、ミレニアムプロジェクトが取り組む平和と安全、地球規模の問題をふまえ、ミレニアム開発目標の15のグローバルチャレンジにもとづき設定された。詳細についてはこちらをご覧ください（<http://techawards.thetech.org/index.php>）

以上